

平成27年第3回定例区議会

定例区議会活動報告 Activity Report

常任委員会



常任委員会では、区長提出議案9件(条例2件、契約5件、区道廃止1件、指定管理者1件)を審査しました。議案の審査経過をご紹介します。なお、審議結果は12ページをご覧ください。

企画総務委員会

議案8件のうち、主な議案の審査経過は以下のとおりです。

「千代田区個人情報保護条例の一部を改正する条例」は、個人情報の適切な取り扱いを確保するため、個人情報を取り扱う業務の再委託先等において業務に従事する者及び区が契約する派遣労働者に対し、罰則を適用できるようにすること、また、「特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」いわゆるマイナンバー法の施行に伴い、規定整備を行うものです。罰則の適用は、平成28年1月1日からです。

〈審査経過〉

質疑の中で、本区の個人情報の管理は各所管で管理しており、一括して管理しているものではないこと、今後、罰則適用に関する民間事業者への周知は、ホームページをはじめ、各所管から個別に周知徹底すること等が明らかになりました。

〈討論〉

【反対の意見】

情報漏えいのリスクは高く、全国でマイナンバー制度は憲法違反だとして弁護士会が提訴を準備していると言われていの中で、制度との整合性を図るための条例であること、また、業務の再々委託等への罰則規定を設けることでリスクを抑制する考えはわかるが、再々委託を禁止するのが個人情報保護を図るうえで大切な改善方法であることから反対する。(木村)

【賛成の意見】

マイナンバー制度が個人情報のリスクを高めることは明らかである。しかし、業務の委託先、再委託先は最小限にとどめ、自治体は、保護審議会のような第三者機関でチェックする等、運用上は最善を尽くす必要があると思うため、制度については反対するが、条例には賛成する。(小枝)

情報漏えいについては、罰則範囲を拡大し抑止力を高めたこと、目的外利用も、生命・身体の保護に及ぶ時に限られていること、現在、個人情報は分散管理ができており、情報の関連付け、類型化するようなことは無いことが確認できた。地域に出てより丁寧に説明することを求め賛成する。(大串)

その他、「千代田区手数料条例の一部を改正する条例」、「九段小学校・幼稚園改築工事請負契約について」等、九段小学校・幼稚園の改築に関する議案4件、「(仮称)東松下町住宅新築工事請負契約の一部変更について」、「特別区道の路線の廃止について」を審査しました。

地域保健福祉委員会

議案の審査経過は以下のとおりです。

「いきいきプラザ一番町の指定管理者の指定について」は、地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき、指定管理者を指定するため議会の議決に付するものです。指定管理者候補は、「社会福祉法人 東京栄和会」で指定期間は平成28年4月から平成33年3月までの5年間です。

〈審査経過〉

高齢者の生活全般の相談業務を行う高齢者あんしんセンター翹町は、いきいきプラザ一番町内に併設されており、同施設の指定管理者の東京栄和会が業務を行っています。また、11月開設の高齢者総合サポートセンター内での相談業務運営は、安定的かつ効果的に実施できる事業者が望まれるため、本事業のノウハウを有し、翹町地区の高齢者相談実績を有する東京栄和会を委託先の一つとして決定し、事前研修を実施しています。よって、今回の指定管理者の選定に当たっては、高齢者総合サポートセンターの相談機能の運営が軌道に乗るまでの間は、引き続き東京栄和会の管理運営が最適と判断し、非公募で指定期間を5年としたいとの説明がありました。

質疑の中で、指定にあたり、今回は非公募で選定を実施したことから、選定委員会で、主要5項目を含む15項目の評価基準を設け、選定基準点を100点満点換算で70点とし、採点結果は84点であったこと、指定管理者候補者からの新たな事業提案である「日曜日にも認知症デイサービスを稼働すること」や「一般デイサービスにおいて、経管栄養の方やインシュリン注射を受けている方等の医療重度者の受け入れを拡大すること」等に対し、法人として十分な介護体制を構築し、人材をきちんと確保・配置することや、執行機関としても積極的に支援を行うこと等が明らかになりました。

〈討論〉

【賛成の意見】

非公募だが、選定委員会を設け、選定基準を設定し、公募と同等の手順・手続きを踏まえた審査を実施し、新規事業の提案等、地域福祉の核となる施設の指定管理者としてふさわしいものである。今後、指定管理者制度のあり方を全庁的に再検討することを求め、賛成する。(山田)

介護保険制度が改悪される中で、事業者もさまざまな努力や工夫をして頑張っている。継続性、安定性が求められる福祉事業に対し、指定管理者制度を利用することに問題があると指摘しつつも、今回の事業者選定については賛成する。(飯島)